



議長に就任しました

6月22日、議長選挙で議長に選任されました。身に余る光栄と感謝し、重責をしっかりと果たしてまいります。

てるてるニュース

令和5年夏号
発行
ほんごう照代後援会
西尾市一色町味浜北乾地58

西尾市議会 第65代 初の女性議長として！

就任挨拶

市民の皆様におかれましては、この度の議長選挙におきまして、議長に就任されたことに、誠にありがとうございます。身にしみて、重責を痛感し、しっかりと果たしてまいります。

この度の議長選挙におきまして、議長に就任されたことに、誠にありがとうございます。身にしみて、重責を痛感し、しっかりと果たしてまいります。

会の歴史と伝統を重んじるとともに、時代の変化にも対応していく必要性も感じています。

3年あまりにわたって猛威をふるったコロナ禍で、私たちの日常生活は大変な影響を受けています。

合併後の最重要課題である、公共施設の再配置、開望、市民病棟の建設、市民病院の今

後の在り方等、山積する課題として、鋭意取り組みたいと考えています。

近年の異常気象による集中豪雨や、台風、地震、洪水など、防災・減災対策は引き続き喫緊の問題となっています。

二元代表制の下に、市民の皆様への声が届くように、真摯な姿勢で、議会活動に努めます。

今後とも市議会に、ご協力をお願いいたします。

正・副議長選挙 開票結果速報！

【議長選挙】

- 本郷照代 25票
- 前田修 2票
- 神谷庄二 1票
- 大塚久美子 1票
- 無効票 1票

【副議長選挙】

- 藤井基夫 17票
- 青山繁 10票
- 牧野次郎 2票
- 大塚久美子 1票

多くの議員のご支持をいただき、感謝の念で一杯です。

直後から、本会議の傍ら、議長として、近隣の議会などへ、挨拶回りを行いました。

毎日の午前9時半から、午後3時半まで、事務が滞りなく進められています。

また、議長職は、申し合わせにより、これまでのように一般質問は行いません。

その点については、ちよっと寂しさもありますが、欠かさず一般質問してききました。

その代わり、執行部から直接、市政状況を聴ける立場にあり、しっかりと立場をしっかりと活かし、精一杯努めて参ります。



6月一般質問

(今回は次のような課題に対し質問をぶつけてみました。次の議会からは議長のため、一般質問はできません。)

フードバンクへの支援を

【問】市内のフードバンクの状況はどのようなか。

【答弁】社会福祉協議会が相談窓口となつて、簡易な非常食の配布や市外のフードバンクからの調達などの支援を行ってきた。その経過から、令和4年度からフードバンクにしておが正式に活動を始めた。

【問】フードバンク事業の活動を支えるために日常生活の中で消費仕切れなかった食品を寄附するフードドライブ活動に対して、全ての市民が参加できる仕組み作りを考えないか。

【答弁】令和5年5月からファミリー

マートと連携し、店舗で順次、専用の寄附ボックスを設置していただいている。また、6月1日からは市役所3支所にも設置することにした。フードバンクの円滑な活動が継続できるように市社会福祉協議会の取組を支援していく。



【問】フードドライブの具体的な運用はどのようなか。

【答弁】現在、市内のファミリーマート10店舗と合意締結しており、今後、毎月5店舗ずつ増やし、令和5年10月までには30店舗に拡充したいとのこと。寄附ボックスに寄せられた食

料品等は、フードバンクにしおが2週間一度または随時回収する予定である。子宮頸がんワクチン救済制度さらに

【問】ワクチン接種の機会を逃した人たちへの情報発信について、LINEでの案内をしているが、周知機能は充分か。

【答弁】目に触れやすいメルリットがあるが、他の情報に紛れて見落としやすい点が難点。今後は、LINEと異なる個別通知の実施等他の方法を組み合わせていくことも検討している。

【問】学校や公共施設に子宮頸がんワクチン接種啓発のポスター掲示をしないか。

【答弁】本年からそのような場所にポスター掲示をしていく。【問】9価ワクチンが公費で接種できるようにになったが、情報提供はどのようなか。

【答弁】市ホームページのほか、新たに中

学一年生になった女子に接種問診票を送る際にリーフレットを同封している。

带状疱疹ワクチン

【問】以前の一般質問でも、带状疱疹ワクチン助成については考えていないとの答弁だったが、その後の状況を鑑みて、改めて助成すること考えないか。

【答弁】ワクチン接種により、带状疱疹の症状の重症化が一定程度予防できることは認識している。

【問】他の自治体で行われているような「ながら見守りパトロール」に取り組まないか。犬の散歩などを児童の登下校時に合わせるだけでなく、花き生産の盛んな西尾市ならではの花の手入れ、水やりを登下校の時間に合わせるという「フラワーポット見守り」



現在、国の方で審議されているので、国や近隣自治体の動向を注視していく。現時点で助成を実施している自治体は、愛知県下50自治体のうち5自治体である。



「まちの防犯診断 報告レポート」(表紙) 2022/10/12横須賀小校

防犯の町づくり

【問】愛知県警が「まちの防犯診断」を呼びかけているが、本市における取組状況はどのようなか。

【答弁】令和3年に花ノ木小学校区、令和4年に横須賀小学校区で実施した。今年度は秋頃実施予定で、対象地区については現在選定中と聞いている。

【問】他の自治体で行われているような「ながら見守りパトロール」に取り組まないか。犬の散歩などを児童の登下校時に合わせるだけでなく、花き生産の盛んな西尾市ならではの花の手入れ、水やりを登下校の時間に合わせるという「フラワーポット見守り」

【問】他の自治体で行われているような「ながら見守りパトロール」に取り組まないか。犬の散歩などを児童の登下校時に合わせるだけでなく、花き生産の盛んな西尾市ならではの花の手入れ、水やりを登下校の時間に合わせるという「フラワーポット見守り」

ほんごう照代
ブログ更新中
↑
コチラから

西尾市での実施にあたっては、地域住民の協力が必要であることから、その受け皿となる自主防犯組織の結成が必要である。その上で、自主防災組織から支援等の要請があった場合には、西尾警察署と実施に向けた検討をしていく。

